

みやざき 社協だより

7
2018
月号
vol.119



“福祉協力員”委嘱式を行いました

福祉協力員は、自治会長と民生委員・児童委員からの推薦により、宮崎市社会福祉協議会会长が委嘱し、市内 26 地区、約 1,800 名の方々がボランティアとして活動されています。それぞれの地域で支援を必要とする高齢者や、障がいのある方に対して声かけや見守り活動を行い、日頃から安心して暮らせる地域づくりのために大きな貢献をいただいております。



ご存じですか？地域の見守り活動

急速な高齢化や、一人暮らし高齢者世帯が増加し、孤立死や特殊詐欺、認知症高齢者の徘徊等、様々な問題が発生しています。また、高齢者だけでなく子どもを取り巻く環境も、児童虐待や不審者による声かけ事案といった問題が増加の一途をたどっています。そのような中、地域で安心して暮らしていくために、住民同士の「ちょっとした見守り」や「支え合い」が必要となっています。

あなたもできる！「ちょっとした見守り」

変化に気付く

「お隣の家に新聞が溜まっているな。」「夜になんでも電気がつかないけれどどうしたのかな？」「最近、顔をみなくなった。」など、普段の生活の中の変化に気付くことが大切です。



声かけ見守り

いつもと違う様子だと感じたら、声をかけてみる、家を訪ねてみる。
普段から挨拶をかわしたり声をかけたり、顔見知りになっておくことが大切です。



～地域で行われている見守り活動～

地域では、安心して暮らせるまちづくりのために、「自治会」、「民生委員・児童委員」や「福祉協力員」等、様々な方々が協力し合いながら見守り活動に取り組んでいます。

自治会の見守り活動

各地区では、様々な形で見守り活動が行われています。今回はその中から太田南自治会での見守り活動をご紹介します。自治会役員、民生委員・児童委員、福祉協力員の3者が協力しあい、週3～5日おきのペースで一人暮らしの高齢者宅などを訪問し、見守りを行っています。



お変わりないですか？



見守り対象者が不在のときは、安否確認のお手紙を残しています。

子どもへの見守り活動

民生委員・児童委員や老人クラブ等が登下校時に合わせ通学路等でのあいさつ運動を行うなど、子どもの見守り活動を取り組んでいます。



地域の見守りネットワーク（関係団体による連携）

情報を点から線、そして網の目に。住吉地区の取り組み

住吉地区では、全55自治区を4ブロックに分け、「高齢者等見守りネットワーク情報交換会」を年2回実施しています。参加者は自治会長、民生委員・児童委員、福祉協力員、老人クラブ、地域包括支援センター、ケアマネージャー等、それぞれの活動を生かして情報交換を行い、細かい網の目のような見守り活動を目指しています。



こうした地域の見守り活動が、自分では「SOS」が出せないまま困っている人を見つけたり、問題が深刻になる前に解決することにつながっています。

また、災害発生時には、このような地域のつながりによる情報から「あの家の2階には足の悪いおばあちゃんがいる!」と命を救う事につながることがあります。

地域の支え合いにはちょっとしたことから携わることができます。

あなたも参加してみませんか？ちょっととした見守りに!!

平成30年度 宮崎市社会福祉協議会の取り組み

本会の理念である「ともに支えあい、安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現を目指し、地域住民をはじめ、関係機関・団体と連携を強化し、様々な地域福祉事業を展開します。

新規事業

生活支援運営助成金事業

住民同士の助け合い（庭木の剪定、清掃、ごみ出し、話し相手等の生活支援）を行うボランティアや地縁組織等の団体へ運営の補助を行います。



新規事業

サロン活動活性化事業

ふれあいサロンの立ち上げ支援だけにとどまらず、介護予防活動を行うサロンコーディネーターを養成し、サロンの活性化を図ります。



地域福祉活動の推進

多様化する福祉課題に向けて支援体制づくりに取り組み、市民意識の向上を図り、ボランティアの育成に努めます。

重点目標

地域に根差した総合的な支援体制の推進

地域や関係機関、専門職のネットワークと連携しながら総合的な相談体制づくりを推進します。

災害に強い地域づくりの推進

平常時から地域や関係団体及び広域との連携強化を図り、災害時のスムーズな体制を構築します。

拡充事業

ふれあいハートサービス事業の拡充

ちょっとした支援を必要とする高齢者が増え、生活支援の必要性が顕著化していることも考慮し、住民参加型の在宅福祉サービスを田野地区、高岡地区、清武地区を含め、市全域で実施します。



新規事業

みやざき赤い糸プロジェクト事業

人口減少への問題解決の一助として男女交流の場を提供する「婚活サポート事業」を実施します。



拡充事業

災害ボランティアセンター本部設置運営・訓練事業

「災害ボランティアセンター本部設置・運営マニュアル」をもとに「宮崎市」「市社協」「市民活動センター」「SVCみやざき」の4者で運営訓練を行い、実際の災害に備えた体制づくりを行います。



宮崎市災害ボランティアセンター 本部設置・運営訓練を実施しました

本部運営会議の様子



ボランティア受付の様子



オリエンテーションの様子



訓練では本会が主体となり、宮崎市、宮崎市民活動センター、SVCみやざきの4者で連携して運営を行いました。ボランティア役として、大淀地区住民、学生、登録ボランティアの方等、及びスタッフを含め総勢200名が参加しました。また、関係団体と連携し運営を行ったことで、発災後の迅速な設置までの流れの確認や運営方法の見直しにつながり、実践を意識した訓練としてイメージを共有することができました。

今後もいつ起こるかわからない災害に備え、継続した訓練を実施していきます。

風水害シーズンに向けて～日頃からの備えが肝心～

近年、世界規模で異常気象が起り、日本各地でもゲリラ豪雨や台風等により大規模災害が発生しています。これからの、風水害シーズンに向けての準備は万全ですか？

家族で災害について話し合う

避難場所、集合場所の確認。
避難経路の確認等。



家(建物)の対策

雨戸の準備点検、家の周りにある飛びやすそうなものを片付ける。
土嚢の準備等。



非常持ち出しバックの確認

飲料水、食糧品、携帯ラジオ、
救急用品衣類、毛布、タオル等



自助・共助

自分の命は自分で守る(自助)、隣近所の
地域の方達と助けあう(共助)
が災害時には大切です。



情報の収集

テレビ、ラジオ、インターネット等での
情報入手手段の確認。
行政の災害情報メールの登録。

・・・・・・7月～9月は・・・・ ボランティア体験月間です

「ボランティアをしたいけどきっかけがない。」「どこにいけばボランティアできるんだろう？」そんなあなたへ、気軽にボランティアを体験できるメニューを企画しています！「ボランティアしてみたい！」その思いを行動に移してみませんか？

体験メニュー

- 老人ホームでの話し相手や散歩の付添い
- 福祉施設のイベント準備や当日の運営補助
- 障がい児・者のキャンプへの参加
- 自然保護活動への参加 等

～わんぱく福祉体験～ 小・中学生を対象とした体験メニュー



子ども防災講座

- 開催日：7月25日(水)
- 会場：穆佐小学校体育館



わんぱく・シニア交流会 メモ帳作り

- 開催日：7月26日(木)
- 会場：田野総合福祉館



バリアフリートラベル

- 開催日：7月28日(土)
- 会場：佐土原地域福祉センター



福祉施設で清掃活動

- 開催日：7月頃(小学生)、8月頃(中学生)
- 会場：清武地区の福祉施設

寄付者名簿 | 香典返し及び一般寄付 愛のご寄付ありがとうございました。(敬称略・順不同)

2月	本所	香典返し 太田 敏子 岩切 恭子 杉田 裕子 奥野 芳文 /¥10,000 横山 ハルミ 岩切 三千代 長友 友子 的場 径子 河野 八州男 /¥20,000
	篤 志	内山禪寺 森玄堂(托鉢での浄財) /¥15,550 宮崎農業高校家庭クラブ /¥10,000 (株)湖月 /お菓子 21世紀佐土原店 /お菓子
	佐土原支所	香典返し 根井 ミチ子
	田野支所	香典返し 野崎 眞 川越 美代子
	高岡支所	香典返し 河野 英俊 川子 ムツ 岩切 聰 川越 直子 白川 フチ子 満富 京子

3月	本所	香典返し 長友 敏 田中 克典 清 俊一 田部 美和子 金森 康子 桜田 紀男 矢野 久也 横山 泰子 松田 泰舎 長友 信一 井本 雅志 都原 宗博 松原 哲也 是永 悅子 木野宮 利明 内田 美恵子 平野 悠紀子 /¥20,000 金丸 勝子 小島 清純 /¥20,000 関屋 ナミエ 渡邊 正子
	篤 志	三菱電機ビルテクノサービス株式会社九州支社取締役支社長 宇和川 慎一 /¥50,000 宮崎ガス株式会社 /トヨタレジアスエース 1台 宮崎市グラウンド・ゴルフ協会 /¥20,000 レッツ 21世紀月見ヶ丘店 /お菓子
	佐土原支所	香典返し 図師 勝博 /¥50,000 岩切 寿子 坂本 友治 長友 利美 長友 隆 大久保 康一 山内 妥鶴子
	田野支所	香典返し 佐々木 祥博
	高岡支所	香典返し 岩見 賢次 本田 隆太郎
	清武支所	香典返し 大久保 久典 大久保 絹子 本田 広志 日高 恵美子 安藤 勝弘 石山 廣良 石崎 邦照

4月	本所	香典返し 松永 美恵子 渡邊 やす子 高妻 ヤス子 高妻 喜久子 花盛 堂仁 松浦 千代 田口 ヒサ子 森岡 悅子 井上 隆光 /¥20,000
	篤 志	エタニティダンスクラブ /¥50,000 戸大建設工業株式会社 /¥25,000 (株)湖月 /お菓子
	佐土原支所	香典返し 中野 郁津 青木 文子 /¥50,000 有馬 ユキ工
	高岡支所	香典返し 林 則敏 小岩崎 正 徳田 栄次
	篤 志	高岡町井上さんさんクラブ一同 /¥16,847
	清武支所	香典返し 岩切 一政 岩浦 国夫 富田 政勝

平成 29 年度社協会員(平成30年3月)【団体会員】田野町老人クラブ連合会、宮崎市介護保険サービス連絡協議会(敬称略・順不同)

宮崎ガス(株)様 創立88周年記念福祉車両贈呈式を行いました

宮崎ガス(株)様は、永年にわたり共同募金をはじめ、地域福祉の推進に深いご理解とご協力を賜っております。この度、会社創立 88 周年記念を迎えられ、八十八の「末広がり」にちなみ、地域福祉への貢献の一環として本会に福祉車両 1 台の寄贈を賜りました。

本会が運営します障がい者デイサービスの送迎車両として、有効に活用させていただきます。



あたたかいご支援ありがとうございます



三菱電機ビルテクノサービス(株)様から、宮日会館で開催された「絵画展 口と足で表現する世界の芸術家たち」における益金の一部を、本会にご寄付いただきました。絵画展は、障がい者に対する理解を深め、少しでも自立へのお手伝いができるばとの願いを込めて全国各都市で開催しており、昨年で25年間、延べ258回を数えております。お預かりした寄付金は様々な地域福祉事業に活用させていただきます。

宮崎おかみさん会様から「第1回宮崎おかみさん会チャリティーコンサート」における益金を、本会にご寄付いただきました。宮崎おかみさん会様は福祉施設で歌やダンスを披露する訪問ボランティア活動等を行われています。今回のチャリティーコンサートは子どもの支援にと開催されました。お預かりした寄付金は子どもへの支援をはじめ、様々な地域福祉事業に活用させていただきます。

平成29年度 赤い羽根共同募金お礼

昨年度実施しました赤い羽根共同募金における実績額は、26,220,157円でした。これだけ多くの募金が寄せられたのも、自治会募金をはじめ、街頭募金、法人募金、学校募金等、多くの皆様からのご支援・ご協力の賜物であり、深く感謝申しあげます。

この募金は、県及び市内で活動する福祉団体やボランティアグループ、社会福祉協議会等が平成30年度に実施する地域福祉事業に活用させていただきます。

ふくし・法律相談

メールによる相談も
受け付けます
お気軽にご相談ください

専用相談アドレス
soudan@my-shakyo.jp

月曜～金曜 8:30～17:00

無料法律相談スケジュール

※事前に電話予約が必要になります。下記までお問い合わせください。【受付】月曜～金曜 8:30～17:00

会 場	日 時	7月	8月	9月	10月
宮崎市総合福祉保健センター	第1(金) 13:30～16:00	6日	3日	7日	5日
	第3(木) 13:30～16:00	19日	16日	20日	18日
佐土原地域福祉センター	第4(木) 13:30～16:00	26日	23日	27日	25日
田野総合福祉館	第2(木) 13:30～15:30			9日	11日
清武総合福祉センター	第1(木) 13:30～15:30	5日		6日	
高岡福祉保健センター	第2(木) 13:30～15:30	12日		13日	



ともに支えあい 安心して暮らせる福祉のまちづくり
社会福祉法人 宮崎市社会福祉協議会

[ホームページ](#) [宮崎市社協](#) [Q 検索](#)

〒880-0930 宮崎市花山手東3丁目25番地2
市総合福祉保健センター

Tel. (0985)52-5131 Fax. (0985)52-5724

- 佐土原支所 〒880-0303 宮崎市佐土原町東上那珂 12948 番地 1
- 田 野 支 所 〒889-1701 宮崎市田野町甲 2848 地 1
- 高 岡 支 所 〒880-2221 宮崎市高岡町内山 2877 番地
- 清 武 支 所 〒889-1604 宮崎市清武町西新町 8 番地 6

- 市佐土原地域福祉センター Tel. 36-2020 Fax. 36-2024
- 市田野総合福祉館 Tel. 86-2017 Fax. 86-4049
- 市高岡福祉保健センター・穆園館 Tel. 82-4721 Fax. 82-4726
- 市清武総合福祉センター Tel. 55-6207 Fax. 64-5321